

措置実施状況報告書

令和 3 年度分

会社名	昭和建設株式会社
代表者名	浅野 晃一
提出年月日	令和 4 年 12 月 21 日

担当者連絡先

課・係	昭和建設株式会社 本社
職・氏名	[REDACTED]
電話番号	0553-32-1717
メールアドレス	[REDACTED]

◎提出〆切

※分割払い期間が 5 年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

当社では、今回の独占禁止法違反の決定を受け、山梨県並びに県民の皆様
に深くお詫びするとともに、公平公正であるべき入札制度での違反行為が認
定されたことを深く反省し、山梨県並びに県民の皆様の厳しいご指摘やお声
を真摯に受け止め代表者をはじめ社員一同が法令内容を熟知理解し遵法意
識を向上し企業活動において再びこのような事象が起きないように山梨県及び
県民の皆様の信頼回復に真摯に努める所存であります。

また、山梨県との調停により決定された事項について確実に履行し、建設業者
としての存在意義を自覚し法令順守及び地域への貢献を念頭に信頼回復に努
める所存であります。

今後は建設業としての経営資源を有効活用し、災害発生時の緊急対応力を強
化し日頃より地域や各種団体の実施する防災訓練等の行事に積極的に参加し
コミュニケーションを取り、災害時の緊急活動が円滑に行えるよう備え、また資器
材や重機等の維持、管理を行うとともに社員への災害時の対応について十分
に教育訓練を行い災害発生時の緊急対応が円滑にできる社内体制を構築し発
災時の対応力の強化に努めます。

また働き方改革への対応や、雇用条件の明確化、建設業の人材不足の解消
環境負荷の低減等の諸課題へも積極的に対応し、ホームページや各種媒体
等を有効活用し企業情報の発信に努め、時代の要請に対応し諸課題に対して
順応できる企業経営に努力致します。

弊社では、安全で安心な住みよい県土づくりに貢献し、地域社会との共生を念頭
に捉え、コンプライアンスの徹底、品質の向上、安全作業の徹底を軸に、信頼と
信用の回復を目指し、地域社会から必要とされる健全で開かれた建設業として
の企業経営に努力してまいります。

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和3年 7月29日～令和 4年3月31日

(2) 取組の趣旨

先の独占禁止法違反の処分を受け、法令違反の重大さを痛感し、今後違反の再発が起きないように、遵法意識の向上と各種法律への深い理解を全社員に徹底し違法行為が生じる事を未然に防止し、社内社外において各種講習会や法改正への適切な対応と周知を徹底し企業活動を行う。

(3) 活動の概要

- ※毎月曜日に社長以下役員及び営業関係社員による営業会議の実施
- ※毎月行う全体会議に於いて、関係法令の改正がある場合の周知
- ※塩山建設業協会にて開催の法令順守講習会への参加
- ※山梨建設業協会にて開催の法令順守に関する研修会への参加
- ※山梨県建設業協会行動憲章の社内掲示と周知

(4) 主な活動の詳細

① 全体会議におけるコンプライアンス徹底の確認

社員による全体会議を月初めに開催し、会議においては役員等からコンプライアンスにつき周知徹底が繰り返されている。また、独占禁止法などのコンプライアンスに係る法改正やガイドラインの設置・変更があれば紹介・内容の説明を行い周知徹底している。(写真添付①)

② 山梨県建設業協会行動憲章の掲示と周知

山梨県建設業協会より公表されている行動憲章の内容と趣旨について社員に説明し、憲章を社内各所に掲示することにより、社員全員の順法意識の向上と建設業に携わる各自の社会的な立場と責任の自覚を持つよう訓示した。

令和3年10月写真添付

③ 山梨県建設業協会主催による法令順守講習会への参加

山梨県建設業協会の開催する、法令順守講習会へ参加し受講した。

受講内容 第1部【建設業法令順守等について】 国土交通省関東地方整備局

建設業適正契約推進官 奥貫 浩司 氏

第2部【建設業のためのコンプライアンス】

(公財)建設業適正取引推進機構

専務理事 唐木 芳浩 氏

参加人数 1名

建設業に関する法令への理解を深めるとともに、法令に抵触する場合のケースを踏まえた講習を受け、日常業務を行う上で法令違反が起きることの無いよう全社員に法令の内容と理解することの重要性を再認識した。

令和3年11月17日

④ 塩山建設業協会主催の法令遵守に関する講習会への参加

塩山建設業協会での法令順守講習会へ参加受講した。

受講内容 独占禁止法及び建設業に係る法令について

【講師】 ██████████ 氏

参加人数 1名

独占禁止法の違反事例を具体的に聴講し、自社での再発防止のために社内周知するとともに、今後の営業活動など業務上の法令違反を起こさないための注意点を確認することができた。

令和3年11月16日

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 社内経費	¥ 600,000	人件費(30名×8)
①社内経費	¥ 200,000	資料作成費(25,000×8)
② 社内経費	¥ 20,000	額縁購入費及び取り付け費
③ 社内経費	¥ 30,000	人件費(参加者1名)
④社内経費	¥ 30,000	人件費(参加者1名)
合計	¥ 880,000	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和3年 7 月 29 日～令和 4 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

当社は頻発する自然災害、豪雨や地震などの突発的に起こりうる災害に対して迅速、且つ機動的に対処する為、資器材の保有や維持管理を日頃より留意し発災時に自社の保有する資源を有効活用できるよう管理する。
また、社員に対しても建設業に従事する者として、発災時の役割を理解、浸透させ災害時に備える。

(3) 活動の概要

各種公的機関の主催する防災訓練、災害訓練への参加協力や重機及び人材の派遣と提供を行い、参加する事により災害対応の手順を確認しておく。
各機関との災害協定を締結し、対応できるよう社員に周知する。
降雪期前に期間中の除雪担当者を決め、降雪時の出動要請に対応しておく。
除雪対応重機の維持管理を確実にを行い、除雪時に確実な作業が行えるよう対応しておく。
自社防災倉庫の備蓄品を点検し、非常食や資器材等の点検や刷新を行い緊急時に対応できるように管理しておく。
年間を通じて、社員に対して防災意識の向上と建設業の災害時の心構えを浸透させるため、機会を通じ社内啓蒙活動を行う。

(4) 主な活動の詳細

① BCP(災害時の基礎的行継続力)の更新

国土交通省より認定されているBCPの更新維持を行った。
更新認定することにより、災害発生時の社内体制と行動手順がマニュアル化され
災害規模や被災状況により行動がとれるよう維持管理する。

② 除雪対応重機の維持管理

除雪対応重機の維持管理を行った。
当社では冬季の降雪時の緊急対応や国や県及び市などからの除雪業務に対応
するため対応重機の維持管理を行った。
対応重機の車検、年次点検を受け日常での点検整備等を行い降雪時の対応に
支障がないよう準備した。
(通年適時)写真添付

③ 自社防災倉庫の維持管理

自社で所有する防災倉庫の維持管理を行った。
防災倉庫内の資機材の点検整備と動作確認を行った。
また非常食などの数量及び期限の確認と補充が必要なものを確認した。
令和3年9月から10月の間
写真添付

④ 山梨県峡東建設事務所実施の災害訓練への参加

山梨県峡東建設事務所主催の災害訓練への参加。

災害訓練への参加を通じ、災害時の協力体制や連絡等の手順を確実にできるよう体験し、社内周知を行った。

令和3年10月13日

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 社内経費	¥ 500,000	人件費(延べ 20 名 × 20,000) 書類作成費(100,000)
② モーターグレーダー	¥ 6,000	整備費(リース料、車検含む)
②モーターグレーダー	¥ 1,775,840	整備費(リース料、車検含む)
②モーターグレーダー	¥ 157,600	整備費(リース料、車検含む)
②ホイールローダー	¥ 1,491,048	整備費(リース料、車検含む)
②ホイールローダー	¥ 15,180	整備費(リース料、車検含む)
②ホイールローダー	¥ 73,938	整備費(リース料、車検含む)
②ホイールローダー	¥ 2,620,724	整備費(リース料、車検含む)
③社内経費	¥ 300,000	人件費(10 名 × 20,000) 非常食、燃料代等(100,000)
④社内経費	¥ 50,000	人件費
合計	¥ 6,990,330	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

- (1) 取組期間 令和3年 7月 29日～ 令和4年 3月 31日
- (2) 取組の趣旨

事業継続をするために必要な人員の確保や、雇用の維持のために雇用環境の向上及び改善を行い社員の福利厚生の充実を図る。

また変革期にある建設業に対応する為、最新技術の機器等の導入検討を進め ICT 施工への対応や、作業の効率化及び省力化に向けての拡充を行う。

また、持続可能な社会の実現と温暖化防止に資するための行動や投資を行う。

(3) 活動の概要

ICT 施工に対応するための最新機器の購入及び重機の導入を行い、工事の効率化と省力化を図った、また小型ダンプ等も入れ替えを行った。

社有車のハイブリット化を進め、消費燃料の削減と経費節減を行う。

担い手確保と雇用維持のため、福利厚生 of 充実と明確化を行い、ホームページのリニューアルや各種広告への協賛を通じて若年層をはじめとする各世代に建設業への関心や理解を深めてもらう。

新型コロナウイルス感染対策として、空気清浄機やパーテーション、消毒液の設置や時差出勤などの感染対策を講じた。

(4) 主な活動の詳細

① 測量機器の購入

工事の効率化と省力化及び ICT 施工対応の為の、測量機器の購入及び関連ソフトの入れ替え。

令和 3 年 8 月

② 社有車のハイブリット車へ入れ替え

社有車のハイブリッド車への移行を行った。

燃料及び経費の削減と環境負荷の低減を図るため、社有車を更新時にハイブリッド車へ移行した。

③ アスファルトフィニッシャーの入れ替え

舗装工事において施工精度の向上と作業性の効率化を図るため、アスファルトフィニッシャーを最新型に入れ替えた。

④ 3t ダンプトラックの入れ替え

2t ダンプを 3t ダンプに入れ替え、作業の効率化と維持管理の負担軽減を図った。

⑤ バックホー入れ替え

バックホー(0.5m³)の入れ替えを行い、作業の効率化と ICT 施工への対応ができる機種を選定するとともに、自社の所有機会として災害時にも即応できるよう入れ替えた。

⑥ヴァンフォーレ甲府の協賛

地元のJリーグ所属のヴァンフォーレ甲府へ協賛することにより、自社の知名度の向上や若年層へアピールを通じて企業イメージの向上を図った。

⑦自社ホームページのリニューアル

自社のホームページのリニューアルを行った。

ホームページを刷新することにより、自社の業務内容や在籍者の声などを掲載し閲覧者に会社の業態や雰囲気幅広く発信する。

また求職希望者が雇用条件の確認ができるよう、リクルート用のページも拡充し新規採用者についてもアピールを行い、新規雇用の確保に向け活用する。

⑧社屋エアコンの入れ替え

社屋建設当時のエアコンが古くなり、修理が困難となったため入れ替えをおこった。

⑨新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止対策として、パーティション、空気清浄機、消毒液の設置を行い、社員及び来訪者の感染対策を行った。

⑩働き方改革伴う就業規則の改定及び維持管理

働き方改革に伴い、就業規則を改訂し運用及び維持管理に伴う、サポートとして社労士の委託を行った。

⑪社員の給与改定

雇用の維持と福利厚生の充実を図り、また働き方改革に伴う勤務体系に対応するために給与体系の見直しを行い、役職員を除く社員(43名)についての昇給の実施を行い、勤務環境の改善を図り雇用の安定を図った。

⑫社員の健康維持

社員の健康維持と安定した業務運営のため、全社員に対し、人間ドッグ及び健康診断を行い費用については会社負担とし、受診機会と社員の健康管理を図った。

⑬優良工事表彰

工事の品質・安全管理及び原価管理などの工事管理の全般において、優秀な管理業務が行えた社員を対象に、優良工事表彰を行い貢献と努力を讃え、社内規定により褒賞を授与した。

工事竣工後に適時

⑭永年勤続表彰

当社に長年に渡り勤続し、自社の表彰規定に該当し貢献していただいた社員に対し、永年勤続表彰を行い感謝の意を表し今後の活躍を期待するとともに、雇用の維持と社員の福利向上の一環として行った。

⑮社員の新規採用

新規社員の採用を行い、当社における若年層の社員の拡充と建設業に従事する人材の確保に努めた。

⑯やまなし SDGsプロジェクトへの参加

やまなし SDGsプロジェクトへの参加として、XXXXXXXXXXを通じ企画への協賛参加をし、持続可能な社会構築への会社としてまた各社員が意識を高め、また地域社会へ SDGsに関する活動がより広く認知されるよう参加した。

また参加にあたり、地域及び地球環境の保全と地域社会のよりよい未来を目指して、建設業としての存在意義を自覚し、社員の就業環境の向上、労働安全の徹底と環境負荷の低減への意識を徹底すると途に、地域社会における貢献を全社員が認識し持続可能な社会の構築に向け行動する。

8 番目の経済成長と雇用の目標を特に念頭に置き活動する。

⑰ 社員賞与支給

当社社員の賞与として、昨今の物価上昇や建設業からの離職防止や社員の業務に対するモチベーション維持および向上などの就業環境を考慮し、昨季より賞与の増額を行った。

(5) 経費の合計

分類	金額(円)	備考
① 測量機器	¥ 2,200,000	杭ナビ 2 台
① 測量ソフト、機器	¥ 1,699,500	測量ソフト、対応タブレット
① パソコン	¥ 318,000	ノートパソコン 2 台購入
①遠隔対応ソフト購入	¥ 253,000	(1 ライセンス)
①電子黒板	¥ 62,480	ソフト購入
②ハイブリッド車	¥ 3,534,080	ハイブリッド車(11 台)
③アスファルトフィニッシャー	¥ 3,628,466	年間リース料 8 ヶ月、維持費
④3t ダンプ	¥ 691,296	年間リース料 8 ヶ月
⑤0.5 バックホー	¥ 612,480	年間リース料 8 ヶ月
⑥ヴァンフォーレ甲府協賛	¥ 1,100,000	試合会場垂れ幕設置費等含む
⑦ホームページ改定	¥ 2,035,000	作成費、コンサル料含む外注費
⑧社屋エアコン新規	¥ 3,850,000	天井設置タイプ 8 台
⑨新型コロナウイルス感染 防止対策	¥ 350,000	空気清浄機、パーテーション等
⑩社労士顧問料	¥ 264,000	就業規則、環境改善の指導
⑪社員給与	¥ 6,353,806	合計 社員 43 名分
⑫社員の健康維持	¥ 988,693	人間ドッグ、健康診断
⑬優良工事表彰	¥ 680,000	社内優秀工事対象者(17 名)
⑭永年勤続表彰	¥ 250,000	25 年勤続者 1 名
⑮新規採用社員	¥ 890,970	1 名
⑯SDGs	¥ 88,000	プログラム作成コンサル料
⑰社員賞与支給	¥ 5,848,550	夏季、冬季増加分

合計	¥ 35,698,321	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	¥ 880,000	¥ 6,990,330	¥ 35,698,321	¥ 43,568,651
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				¥ 42,888,651

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	¥ 263,703,352
調停条項で定めた令和3年内支払い額(2)	¥ 33,231,701
調停条項で定めた分割支払い分総額(3)	¥ 65,925,838
(1)と(2)及び(3)の差額	¥ 164,545,813

添付写真

2. 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

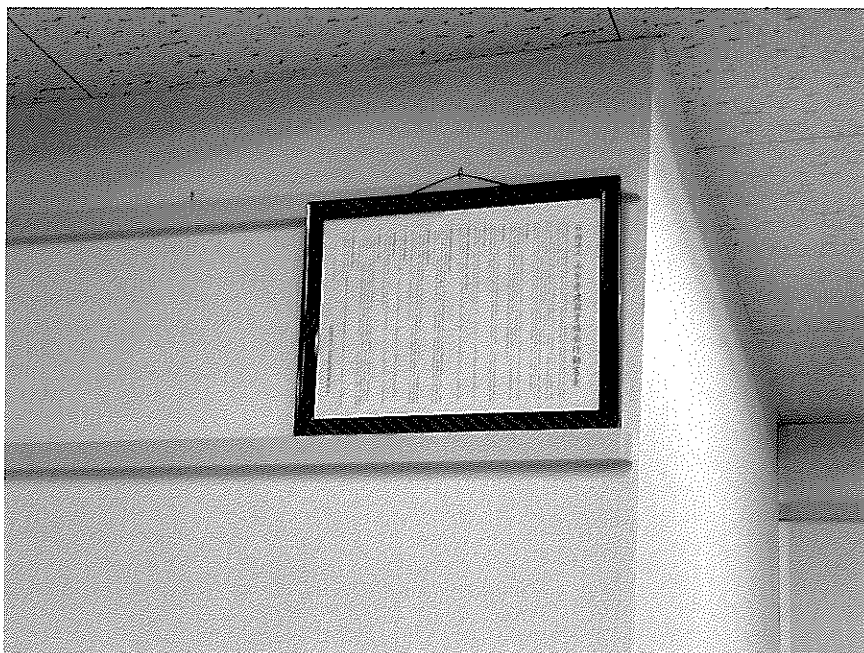
全体会議実施状況



全体会議実施状況



行動憲章の掲示



3. 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告。

除雪対応重機の維持管理



除雪対応重機の維持管理



自社防災倉庫の維持管理



自社防災倉庫の維持管理



自社防災倉庫の維持管理

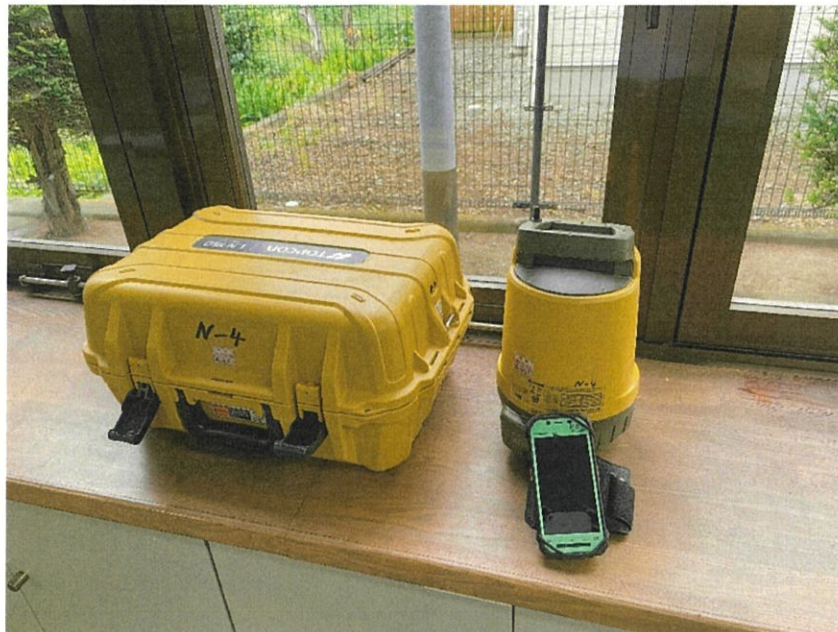


山梨県峡東建設事務所実施の災害訓練



4. 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

測量機器の購入



アスファルトフィニッシャー



3トンダンプ



0.5m3 バックホー



社屋エアコン取り換え

